



集まれ！進化系企業

小規模事業者

中小企業

大企業

第53回

# 機械振興賞

## 受賞候補者募集

平成30年 4月2日(月)～5月31日(木)

機械産業技術に関わる独創的な研究開発と新製品の製造、製品の品質・性能の改善、または生産の合理化に顕著な業績を上げた研究開発担当者、および企業等を表彰します。機械振興賞では小規模事業者への支援を強化するため、小規模事業者を対象とした審査委員長特別賞を設けており、機械産業に関わる関係団体からの推薦だけでなく、自薦による応募も受け付けております。

※新機械振興賞は平成30年度より名称を機械振興賞とし、開催回数も機械振興協会賞(第1～第37回)と新機械振興賞(第1～第15回)の回数を引き継ぐことの手続き中です。

賞

研究開発担当者には賞金を贈呈します。受賞者が複数である場合も、これらと同額とします。

- ◇ 経済産業大臣賞 ……80万円
- ◇ 中小企業庁長官賞 …50万円
- ◇ 機械振興協会会長賞 …30万円
- ◇ 審査委員長特別賞 …20万円

申請書類

「募集要領」「応募書類の様式」は下記URLよりダウンロードすることができます。

<http://www.jspmi.or.jp/tri/prize/>



お問い合わせ先

(一財)機械振興協会

技術研究所 賞事務局 TEL.042-475-1168

第53回

# 機械振興賞

## 受賞候補者募集

一般財団法人 機械振興協会(会長 釜 和明)では、優秀な研究開発を行い、その成果を実用化することによって、わが国機械産業技術の進歩発展に著しく寄与した企業・大学・研究機関(以下「企業等」という)および研究開発担当者を表彰しており、平成30年度第53回機械振興賞の受賞候補者を次の要領で募集します。

### 1.表彰対象

独創性、革新性および経済性に優れた機械産業技術に関わる研究開発およびその成果の実用化により、新製品の製造、製品の品質・性能の改善、または生産の合理化に顕著な業績を上げたと認められる企業等および研究開発担当者となります。

ただし、当該研究開発は、おおむね過去3年以内に完成したものに限りします。

### 2.募集の方法

機械産業に関わる関係団体、地方公共団体、国公立試験研究機関、学会等に募集を依頼し、受賞候補者の推薦を求めます。また、応募される企業で、推薦をいただける団体が無い場合でも、自薦による応募が可能です。受賞候補者の受付期間は、**平成30年4月2日(月)から5月31日(木)必着**とします。

「募集要領」および「応募書類の様式」は、下記からダウンロードすることができます。

<http://www.jspmi.or.jp/tri/prize/>

### 3.表彰の方法

- (1) 特に優秀と認められるものについて経済産業大臣賞および中小企業庁長官賞の授与を申請するものとし、機械振興協会会長賞および小規模事業者(中小企業基本法における小規模企業者)を対象とした審査委員長特別賞に対し、会長名の賞状を贈呈します。
- (2) 受賞する企業等に対し、記念楯を贈呈します。
- (3) 受賞する研究開発担当者に対し、賞金を贈呈します。賞金の額は、経済産業大臣賞は80万円、中小企業庁長官賞は50万円、機械振興協会会長賞は30万円、審査委員長特別賞は20万円(研究開発担当者が複数である場合も、これらと同額)とします。

### 4.選考

(一財)機械振興協会会長が委嘱する学識経験者より成る審査委員会により行います。

### 5.受賞者発表

平成30年12月に発表の予定。

メ切は平成30年  
**5月31日(木) 必着**